

申請日 平成 年 月 日

## 明日に架けるたるみ応援ハートブリッジ助成申請書

垂水区社会福祉協議会  
理事長 様

団 体 名 \_\_\_\_\_  
住 所 \_\_\_\_\_  
役職・氏名 \_\_\_\_\_  
電 話 番 号 \_\_\_\_\_

この度、下記活動を行うにあたり、明日に架けるたるみ応援ハートブリッジ助成を利用したいと思いますので、関係資料を添えてここに申請いたします。なお、当制度を利用するにあたっては、垂水区社会福祉協議会が定める「たるみ応援ハートブリッジ助成要綱」の規定をすべて了承しており、同規定を違反したことによる決定の取り消しについて異議を申し立てません。

記

### 1. 事業の名称

( 新規 ・ 継続 )

事業
----

### 2. 助成金申請額

円 (申請事業の事業費総額) 円)
-------------------

※千円未満を切り捨てして申請してください。

### 3. 実施の日程

平成	年	月	日	～平成	年	月	日
----	---	---	---	-----	---	---	---

- ※1 申請書は鉛筆書き不可です。ボールペン書き、またはパソコンで入力しプリントアウトしたものを提出してください。
- ※2 申請書提出時に、別紙申請書類チェックリストにより、申請に必要な書類がすべてそろっているかご確認ください。
- ※3 以前に、本助成事業を受け、同様の事業をされている場合は、継続に☑を入れてください。

## 団体の概要

(団体名)
-------

## 1) 団体の連絡先

団体	名 <sup>ふ</sup> り <sup>が</sup> 名 <sup>な</sup> 称			
	代表者氏名 <sup>ふりがな</sup>	(役職・氏名)		
	住 所			
	電 話 番 号		F A X	
	ホームページ			
連絡担当者 (上記と異なる部分 のみ記載してくだ さい)	担当者氏名 <sup>ふりがな</sup>	(役職・氏名)		
	住 所			
	電 話 番 号		F A X	
	携 帯 番 号			
E - m a i l				
会計担当者	氏 <sup>ふ</sup> り <sup>が</sup> 名 <sup>な</sup>			

## 2) 団体の情報

設立年月日	年 月 日	団体構成員		名
設立の目的				
入会資格				
年会費(種別等)				
主な活動実績 (スペースが足りない場合は、別紙に記載し、表彰歴があれば合わせて記載してください。)	年 月	内 容		

## 3) 団体の財政状況

平成 28 年度繰越額		円
平成 27 年度繰越額		円
繰越金がある場合 理由を記載する事	=繰越金が必要な理由=	

## 事業の概要

(団体名)

## 4) 申請事業の概要 (※この記述をもとに、事務局から審査員に説明をします)

事業名称	事業
概要 (各項目の設問 に沿い、具体的 に記述してく ださい)	(私たちは普段こういった活動をしています)
	(活動の中で、垂水区にこういった課題があると考えました)
	(こういった方々を対象にして課題解決に取り組みます)
	(このような事業をしたいと考えました)

## 5) 助成を受けた場合のPR方法について

当該事業を実施するにあたり、本件助成を受けた場合、助成事業であることを、どのように周知する予定があるか、以下にお書きください。

--

## 6) 助成を申請するにあたって

□にチェックを入れ、( )内に助成名称を記入ください。

他の助成制度への 申請状況	<input type="checkbox"/> 申請している ( ) <input type="checkbox"/> 検討している ( )
本件助成金が減額 された場合	<input type="checkbox"/> この活動を中止する <input type="checkbox"/> 活動の規模を一部縮小して実施する <input type="checkbox"/> その他 ( )
助成期間終了後の 活動予定	<input type="checkbox"/> 活動を継続する <input type="checkbox"/> 活動を終了する <input type="checkbox"/> 現段階では未定

## 7) 赤い羽根共同募金・善意銀行の協力実績、協力可能な事を具体的にお書きください

この項目は、審査の際、参考とさせていただきます。

これまでの協力実績に✓を入れてください      今後実施・協力可能な募金活動を具体的にお書きください

- 募金箱を設置した
- 会員等に募金協力を呼びかけた
- 団体行事で募金を呼びかけた
- 街頭募金に参加した
- ポスターを掲示した
- 本助成の報告会を傍聴した
- 本助成の公開審査会を傍聴した
- 社協からの応援要請に対応した

企 画 書

(団体名)

8) 課題をどのように解決していきたいのか、以下の設問に沿って記述してください。

①垂水区で、どういった課題があるのか、普段の団体活動をもとに記述してください

--

②数字(回数や金額、年齢、人数など)を用い、課題の根拠を具体的に示してください

--

③課題の解決方法を、数字(対象人数や件数など)を用い、わかりやすく記述してください

--

④解決方法が、垂水区民にどのように役立ち、効果があるのか具体的に記述してください

--

⑤課題解決に、繰越金を使えない事情があれば記述してください

--

9) 継続申請団体は以下の項目についてもお書きください。

⑥継続申請団体は、事業の変化や効果を、数字を用い、わかりやすく記述してください

--

⑦継続申請団体は、垂水区で事業をどのように拡充していくか記述してください

--

活動計画書

(団体名)

活動の日程	活動の内容(実施スケジュール) ※開催場所・実施回数・対象者人数・スタッフ人数・備品等購入予定日などを具体的にお書きください。

※参加人数等は活動に従事するスタッフ、ボランティア、一般参加者(単なる参加者)等を区別し記載してください。

※スペースが足りない場合は行を増やしてください。

## 収支予算書

(団体名)
-------

**■収入** ※本助成金は赤い羽根共同募金と善意銀行預託金を財源としています。自己資金や参加費等の活用を検討してください。

項 目	内 訳	金 額 (円)	助 成 金
助成金	明日に架ける「たるみ応援ハートブリッジ助成」	, 000	, 000
参加費			/
売 上			
自己資金			
寄 付			
合 計 (a)			

**■支出** ※積算内訳は、実際に要する金額を記入するようにしてください。(見積書がある場合は、その金額を記載してください)

項 目	積算内訳	金 額 (円)	助 成 金 充 当 額
交通費			
謝 金			
消耗品			
印刷費			
通信費			
使用料			
備品費			
保険料			
手数料			
修繕費			
参加費			
その他			
対象外 経費			/
合 計 (b)	合計額の (a) と (b) が一致するようにしてください		

対象となる経費  
対象とならない経費

消耗品、印刷費、通信費、使用料、備品費、保険料、手数料、修繕費、参加費  
人件費、運営費、茶菓代、水道光熱費、(それぞれの詳細はご案内を参照ください)

## 申請書類チェックリスト

### ■ 申請団体の皆様へ

申請書を提出する前に、本チェックリストを使い、添付書類一式が同封されているか、また記載漏れがないか、今一度ご確認ください。（②、③、④についてはA、Bいずれかを提出してください。）

提出書類が整備されていない場合や、不備があると、受理することができず、結果として審査を受けられない場合があります。

### ■ チェックリスト

チェック

提出書類一式		部数等	✓
①	申請書様式 1 - 1 ~ 6	1 部	
②	A (ボランティアグループや任意団体の場合) 平成 28 年度予算書・平成 27 年度決算書	いずれか 1 部	
	B (社会福祉法人やNPO法人等の場合) 総会の議案書・平成 28 年度予算書・平成 27 年度決算書		
③	A (ボランティアグループや任意団体の場合) 団体の平成 28 年度活動計画書・平成 27 年度活動報告書	いずれか 1 部	
	B (社会福祉法人やNPO法人等の場合) 平成 28 年度事業計画書・平成 27 年度事業報告書		
④	A (ボランティアグループや任意団体の場合) 団体の規約	いずれか 1 部	
	B (社会福祉法人やNPO法人等の場合) 法人の定款		
⑤	会員（団体の構成員）名簿	1 部	
⑥	(助成金で備品購入、修繕を行う場合のみ) 見積書 1 社 (※ホームページ不可)	1 部	
⑦	団体の会報(活動歴の別紙含む)などの添付資料 (A4 サイズ 5 枚程度まで)	1 部	

※このチェックリストは提出する必要はありません。